

新基地建設反対名護共同センターニュース

安倍政権 民意無視し「撤回」停止を請求 怒りを新たなたたかひのエネルギーに！

「オール沖縄」の団結強めよう 安次富ヘリ基地反対協代表



ヘリ基地反対協の安次富浩共同代表は18日、座り込みのゲート前で挨拶しました。「防衛局は、本来国民の権利や利益を救済する目的で定めている行政不服審査法を捻じ曲げ、またも私人に成りすまして国交省に『撤回』の停止を申し立てた。首相や官房長官がデニー知事と会談して5日しかたっていないのに。安倍政権が『沖縄に寄り添う』とか『対話と協調』などと言っていたことが全くの偽りだった。この怒りをたたかひのエネルギーにし、現場の闘いとオール沖縄の団結をさらに強め、安倍政権と対峙していこう」と訴えました。



防衛局が17日、「撤回」の効力停止を国交省に請求しました。翌18日のキャンペーンシュワブ・ゲート前では、「この国には民主主義はあるのか」と激しい怒りの声が上がりました。

高校生の前で稲嶺前名護市長
稲嶺前名護市長は18日、辺野古テント村へフィールドワークで学習に来ていた東京・和光学園の高校2年生20数人を前に朝刊を手にしながら政府・防衛局の申し立てを批判しました。稲嶺氏は「防衛局が同じ国の機関の国土交通省に申し立てた。結果はわかりきっている。本来の行政不服申し立ての趣旨は、国民の権利救済にあるのに。この日本には民主主義や地方自治はあるのか」と訴えました。



「日本に民主主義はあるのか」
ゲート前で稲嶺前名護市長が訴え

豊見城市長に山川仁氏初当選

豊見城市長選が14日開票され、「オール沖縄」の山川仁氏が現職含む自民党系2人との激戦を制し勝利しました。山川氏は「翁長知事の遺志を継ぎ、デニー知事を支える」と明言、21日投票の県都・那覇市長での城間みきこ候補の再選に大きな弾みとなりました。山川氏は翌日、城間みきこ必勝女性総決起大会に出席、デニー知事、みきこ候補と共に参加者から大きな歓声と拍手で迎えられました。山川氏は連日、デニー知事とともに城間みきこ候補の応援に大奮闘しています。



うちなーんちゅの誇りにかけて みきこ勝利必ず！



みきこ勝利へガンバロー三唱をする（左から）山川ひとし氏、デニー知事、城間みきこ候補、翁長雄治那覇市議、照屋義実選対本部長ら

みきこ必勝街頭大演説

那覇市長選の最終盤、翁長知事の遺志を継ぐ城間みきこ候補をなんとしても再選させようと17日、那覇市県民広場で街頭大演説会が開かれました。県民広場周辺は、多くの市民で埋め尽くされ「ミキココール」が響き渡りました。

各弁士「撤回」対抗策を批判

照屋義実選対本部長、デニー知事、赤嶺衆院議員、山川豊見城市長、瑞慶覧南城市長らが次々と応援演説、防衛局が行った「撤回」停止の申し立ての不当性を批判、県民の誇りにかけてみきこ候補を勝利させ、民意を再び安倍政権に突き付けようと訴えました。城間みきこ候補は「辺野古新基地建設反対を貫く。デニー知事と共に沖縄の明るい未来へとともに歩む」と訴えました。